イスラ ムにおける悲しみの (4/5)

:

明: を受ける者は、正しい者たちの仲 です。

目: 非宗行 とその 我スラ ム的モラルと

より: J. ハ シミ

E26 Aug 2013

集日 26 Aug 2013



が降りかかったとき、私たちは自らが な神のしもべと同じ境遇にあることに りを持つ べきです。 言者たちは皆、 にかけられました。 言者アブラハム、そして彼の子(二人 に神の称 あれ)は、これ以上ない程の 酷な にかけられました。神はアブラハムに、息 子のイシュマエルを 牲に捧げるよう命じました。もちろん、この命令は 言者アブラハ ムにとって めて困 なもので、 する息子を失うことを想像するだけでも、とても悲しい ことでした。しかし、 言者アブラハムは忍耐 く、神への服 を き通しました。彼だけで はなく、イシュマエルも同 に し、自らを 牲のために差し出したのです。

神が 言者アブラハムにもたらした は、彼の 意を すためのものでした。もしも 言者アブ ラハムと彼の息子の信仰が弱ければ、この 酷な に落第し、神への い信仰と に しての 大 なる を受け取ることもなかったでしょう。 言者アブラハムが息子に手を下す直前、羊 が れ、神は息子の代わりにそれを 牲に捧げるよう命じます。その として、彼らを地上 における指 者として 立することを神は 束しました。神は 言者アブラハムと彼の息子に こう述べます。

クルア ンはこのようにも述べます。

言者アブラハムが息子を 牲に捧げるよう命じられた 、彼がためらったであろうことは 疑いありませんが、彼は全能なる神への を きました。人が嫌うことの中には、善きこ ともあるのです。神はこう述べます。

もう一つの例として、 言者ヨセフ(神の慈悲と祝福あれ)のものがあります。クルア ンは、彼がその人生の中で直面した と苦 の を多く述べています。彼の父は、彼をこよ なく しましたが、そのことは彼の兄たちを酷く嫉 させました。彼らは共 してヨセフを 深い井 の底に突き落としました。キャラバンが井 を通りがかったとき、彼らの内の一 人が桶を垂らすと、こう言いました。「吉 だ!男の子がいるぞ!」そして彼らはヨセ フをエジプトまで れて行き、奴 市 に り ったのです。エジプト知事が彼を い取り、ヨセ フは彼のもとで精を出して きました。知事のもとでは、 が 酷さを しました。知事の妻 は非常に美しい女性でしたが、彼女はヨセフを 惑しようとしたのです。これはヨセフ にとっての大いなる でしたが、彼は彼女の 惑を忍耐と共に断り けました。ある日、知 事の妻は 惑と共にヨセフを い、彼の衣服を破きましたが、その瞬 に彼女の夫が部屋に 入ってきました。彼女は いかかって来たのはヨセフの方だと言い しましたが、彼の衣 服が ろから裂けているのに 付いた知事は、妻に して全能なる神に悔悟するよう忠告し ました。彼女は、 言者ヨセフをものにしようと 略を りました。彼女は、彼が彼女を受 け入れるか、または投 されるかという2つの 肢を与えたのです。彼は 者を び、投 される 私たちに が降りかかったときは、 言者ヨセフが被った について想いを せるべきでしょ う。 言者ヨセフは奴 にされ、数年 の投 生活を味わいましたが、それらを通して彼は忍 耐し けました。彼は降りかかった に して して憎 の感情を抱かず、神に して し けました 。そしてようやく、多くの年月を て、神は 言者ヨセフの忍耐に いたのです。彼は 中で ある男に出会い、ヨセフは神によって与えられた能力を使って彼の 解 をしました。彼 は男が解放され、国王の召使いになるであろうことを告げました。その予言は のもの となり、男は国王の召使いとなったのです。

ある日、国王は を ました。クルア ンにはその逸 が述べられています。

言者ヨセフの元同房者は、エジプト王の召使いだったため、すぐにヨセフのことを思 い出しました。彼は 言者ヨセフのことを国王に告げると、ヨセフは 解 を求められまし た。 言者ヨセフは国王に し、7年 の 作期の 、7年 の 期が れることを告げました。彼は の ための えがあるよう、 作期において 物を蓄えておくよう助言しました。

国王は 言者ヨセフに大いに感 し、彼を解放しただけでなく、政府の 官 に就かせました 。こうして神は逆境を通して大きなる善を 立させたのです。もしも 言者ヨセフが井 に 放り まれず、奴 として り われず、また不正に投 されなければ、彼は国王に されず、 大 な 威を持つ役 にも就けなかったでしょう。 言者ヨセフがそれらの苦 を通り けてきたの は、その地位を得るためだったのです。それゆえ、私たちは人生における困 に して前 向きであり けなければならないのです。苦 を被っているその には分からないかも知れ ませんが、もしかすると、神はより大きな善を私たちにお望みかも知れないのです。

また、 言者ソロモンも、 なった方法で を受けました。彼には莫大な富と 力が与えられ ました。 史は富と 力が腐 することを しています。しかし、 言者ソロモンは、神を畏れ 、敬虔であり けた数少ない国王だったのです。クルア ンはこう述べます。 に、すべての神の 言者たちは みられました。このことは、神が なしもべたちに を与え ることを指し示しており、私たちは彼らと同じ祝福を受けていることについて りを持 つべきです。また、私たちは において忍耐し けた彼らの 度も うべきなのです。

この 事のウェブアドレス:

https://www.islamreligion.com/jp/articles/1837

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。